てくてく 京都－3 まつぶ

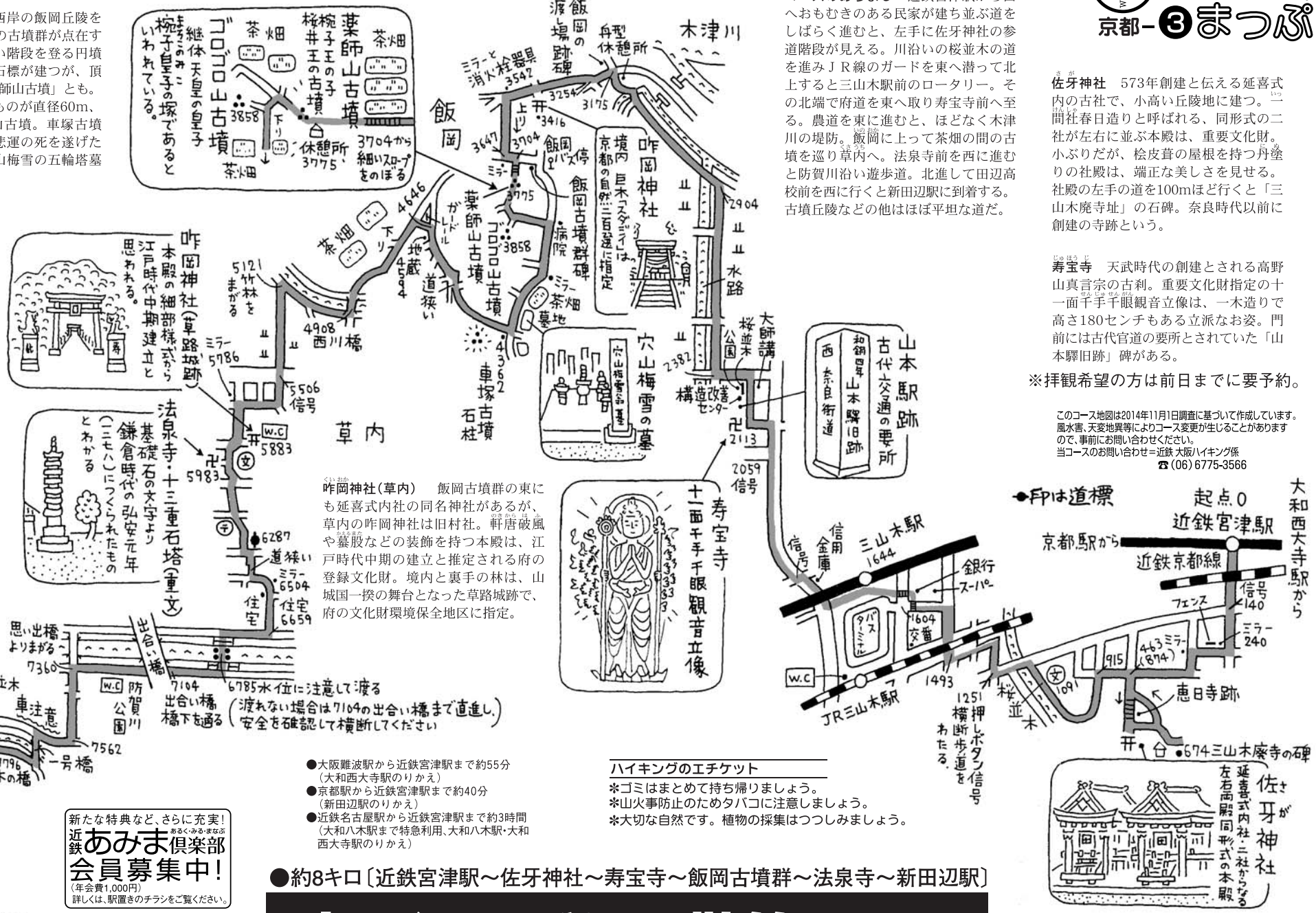
飯岡古墳群　木津川西岸の飯岡丘陵を利用した、4～6世紀の古墳群が点在する。コース右手の細い階段を登る円墳は「桜井王古墳」の石標が建つが、頂上に薬師堂があり「薬師山古墳」とも。古墳群中、最大級のものが直径60m、高さ9mのゴロゴロ山古墳。車塚古墳の南側には、付近で悲運の死を遂げた戦国時代の武将・穴山梅雪の五輪塔墓もある。

コースのあらまし　近鉄宮津駅から西へおもむきのある民家が建ち並ぶ道をしばらく進むと、左手に佐牙神社の参道階段が見える。川沿いの桜並木の道を進みＪＲ線のガードを東へ潜って北上すると三山木駅前のロータリー。その北端で府道を東へ取り寿宝寺前へ至る。農道を東に進むと、ほどなく木津川の堤防。飯岡に上って茶畑の間の古墳を巡り草内へ。法泉寺前を西に進むと防賀川沿い遊歩道。北進して田辺高校前を西に行くと新田辺駅に到着する。古墳丘陵などの他はほぼ平坦な道だ。

佐牙神社　573年創建と伝える延喜式内の古社で、小高い丘陵地に建つ。一間社春日造りと呼ばれる、同形式の二社が左右に並ぶ本殿は、重要文化財。小ぶりだが、桧皮葺の屋根を持つ丹塗りの社殿は、端正な美しさを見せる。社殿の左手の道を100mほど行くと「三山木廃寺址」の石碑。奈良時代以前に創建の寺跡という。

寿宝寺　天武時代の創建とされる高野山真言宗の古刹。重要文化財指定の十一面千手千眼観音立像は、一木造りで高さ180センチもある立派なお姿。門前には古代官道の要所とされていた「山本驛旧跡」碑がある。

※拝観希望の方は前日までに要予約。



咋岡神社(草内)　飯岡古墳群の東にも延喜式内社の同名神社があるが、草内の咋岡神社は旧村社。軒唐破風や蟇股などの装飾を持つ本殿は、江戸時代中期の建立と推定される府の登録文化財。境内と裏手の林は、山城国一揆の舞台となった草路城跡で、府の文化財環境保全地区に指定。

このコース地図は2014年11月1日調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ＝近鉄 大阪ハイキング係
☎(06)6775-3566

●地図内の数字は、起点からの実測距離（メートル）を表わしています。

●コース内の神社仏閣、施設等には、有料の個所があります。

●大阪難波駅から近鉄宮津駅まで約55分（大和西大寺駅のりかえ）
●京都駅から近鉄宮津駅まで約40分（新田辺駅のりかえ）
●近鉄名古屋駅から近鉄宮津駅まで約3時間（大和八木駅まで特急利用、大和八木駅・大和西大寺駅のりかえ）

ハイキングのエチケット
※ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
※山火事防止のためタバコに注意しましょう。
※大切な自然です。植物の採集はつつしみましょう。

新たな特典など、さらに充実！
近鉄あみま（あるく・みる・まなぶ）倶楽部
会員募集中！
（年会費1,000円）
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

●約8キロ〔近鉄宮津駅～佐牙神社～寿宝寺～飯岡古墳群～法泉寺～新田辺駅〕

京田辺のどかな散策コース

企画・発行＝近畿日本鉄道（株）
制作・印刷＝（株）アド近鉄
イラストマップ＝宮野耕治
※無断転写禁ず。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう
近鉄